



報道関係各位



2026年3月31日

ビール酒造組合

## 2026年春「STOP!20歳未満飲酒」プロジェクト実施について

ビール酒造組合及び会員であるビール5社（アサヒビール(株)・麒麟ビール(株)・サッポロビール(株)・サントリー(株)・オリオンビール(株)）は、20歳未満飲酒防止を目的として2005年より「STOP!20歳未満飲酒」プロジェクトを展開しています。

当プロジェクトは例年、4月と12月のキャンペーン期間中に「STOP!20歳未満飲酒」の広告の露出を高め、メッセージの認知向上と20歳未満飲酒防止の浸透を図っています。

ビール酒造組合が直近で実施した調査でも、20歳未満者のキャンペーン認知率は9割強で推移を続けており、20歳未満の飲酒率低減に貢献しているものと思われま

### ① 4月広告展開

昨年に引き続き、お酒は20歳以上からであることを強調する広告デザインを主体に、少量飲酒の容認（少しのお酒くらいなら・・・と本人も周囲も考える）NGと自己判断の容認（若者の自主性に任せて・・・と大人が考える）NGのキャッチコピーとし、4月月間を通じて「STOP!20歳未満飲酒」を告知します。LINEをはじめSNS等のデジタルメディアへの広告投入により、メインターゲットである20歳未満者と親世代を中心に告知を図っていきます。

また、本年は交通広告を更に強化します。首都圏管内路線（JR東日本・東急電鉄・小田急電鉄・京王電鉄）及び、近畿圏管内路線（JR西日本・大阪メトロ・阪急電鉄）の車内にて告知し、デジタルメディア以外においても認知拡大を図っていきます。

### ② 店頭でのPOP掲出

コンビニエンスストア、スーパーマーケット、ドラッグストア、カラオケボックス等の店舗内で「STOP!20歳未満飲酒」のPOP類をご掲出いただき、引き続き20歳未満飲酒防止の告知に取組みます。

<協力団体>

一般財団法人日本フランチャイズチェーン協会、日本チェーンストア協会

一般社団法人日本ボランティアチェーン協会、一般社団法人日本カラオケボックス協会連合会



(別紙)

■ 広告メッセージ



「STOP!20歳未満飲酒」

「「ちょっとくらい」ならいい? 20歳まではゼツタイNG!」



「STOP!20歳未満飲酒」

「ことお酒については、「本人の自主性まかせ」じゃダメ!」

<主催>ビール酒造組合 <協賛>日本洋酒酒造組合 <後援> 国税庁、厚生労働省、こども家庭庁

この件に関するお問合せ先：

ビール酒造組合 広報担当

東京都中央区銀座 1-16-7 TEL 03(3561)8386 FAX03(3561)8380

ホームページ <https://www.brewers.or.jp>